



生徒のみなさんへ いよいよ明日から県総体予選！

～これまでの努力も、あの時の苦しさも、すべてこの日のためのものである～

いよいよ明日から県総体予選である。夏の暑い日に、倒れそうになりながらも走り続けたランニング。とても寒かった冬の日、手の冷たさを両手を擦り合わせながらしのぎ、全力で行った筋力トレーニング。そして日々の技術向上のための練習。そんなすべての努力は、明日からの県総体予選で勝ち抜くためのものだったのだ。それはどうしてか？ 負けてしまうと、3年生にとって学校生活の一部だった部活動が終わってしまうからである。そして、今のチームの今のメンバーで試合をすることもなくなってしまふからである。だからこそみんなには、どんと勝ち続け、少しでも長く今のメンバーでの部活動を継続してもらいたいと思う。では、県総体予選で勝つために大切なことは何だろうか？ 当たり前なことだが、そのスポーツにおける基本的な技術は絶対に必要だろう。試合をベストの状態に戦い抜く体力も必要だろう。そのためにみんなはこれまで練習してきたのだ。しかし、それは今の段階からはどうすることもできない。では、明日できることはないだろうか？



よく「練習でできないことは試合でもできない」と言われる。確かにそのとおりである。しかし、考えてもらいたい。練習や練習試合の時に、とんでもなくすごいスマッシュがきまったことがないだろうか？ 自分でも驚くほど難しい位置からシュートがきまったことがないだろうか？ 素晴らしい投手のとても速い球をジャストミートとし、それがヒットになったことがないだろうか？ 結構誰もがすごいプレーをやったことはあるのだ。では、強いチームの選手とそうでないチームの選手の違いは何だろうか？ そんなプレーができる確率が高いか低いかの違いではないかと思う。これまでやってきた練習は、そんないいプレーができる確率を上げるためのものだったのだ。しかし、確率が高いからといって必ず勝てるわけではない。スポーツの試合はやってみないとわからないのである。特に、戦力的に

強いチームに過信（あのチームなら余裕で勝てる）があり、戦力的に弱いチームが本気で勝とうという気持ち（勝てると信じる気持ち）で向かっていったときに、そんな逆転劇が起こっているのだ。各競技の中で強いチームにも、そうでないチームにも、明日から大切になってくるのは「気持ち」なのだ。自分ならできると信じる強い気持ち、仲間ならやってくれと信じる信頼の気持ち、それを大切にしながら勝利に向かってチームがひとつとなり頑張ってきてもらいたいと思う。頑張れ、湯梨浜中学校！



強いチームに過信（あのチームなら余裕で勝てる）があり、戦力的に弱いチームが本気で勝とうという気持ち（勝てると信じる気持ち）で向かっていったときに、そんな逆転劇が起こっているのだ。各競技の中で強いチームにも、そうでないチームにも、明日から大切になってくるのは「気持ち」なのだ。自分ならできると信じる強い気持ち、仲間ならやってくれと信じる信頼の気持ち、それを大切にしながら勝利に向かってチームがひとつとなり頑張ってきてもらいたいと思う。頑張れ、湯梨浜中学校！

保護者のみなさん、本号で本年度の重点目標を紹介する予定でしたが、生徒へのメッセージで終わってしまいました。申し訳ありません。

ホームページで日々の学校生活の様子を紹介しています。

<https://www.torikyo.ed.jp/yurihama-j/>

